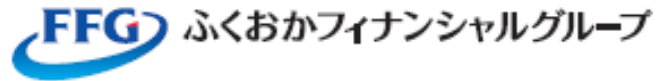


あなたのいちばんに。



個人投資家向け

会社説明会

ふくおかフィナンシャルグループ

2022年10月12日

東証プライム上場
証券コード：8354

目次

- | | |
|-----------------------------|---------|
| 1.FFGの 概要 （歴史と強み） | P 2～8 |
| 2.FFGの 業績・株主還元 | P 9～14 |
| 3.FFGの 成長戦略 （中期経営計画） | P 15～31 |

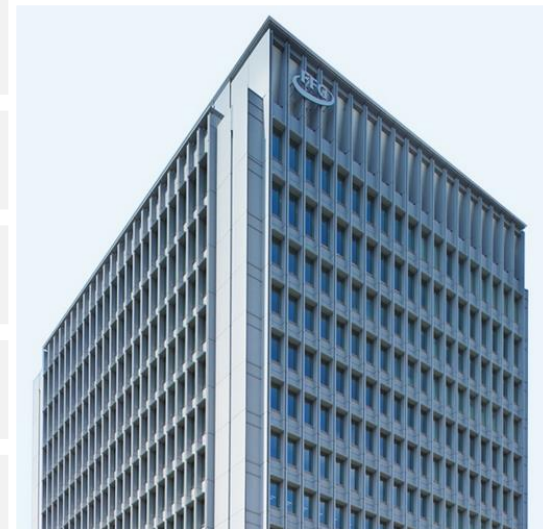
1.FFGの概要

商	号	株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（略称：FFG）
子	銀 行	福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行・みんなの銀行
上	場	東京証券取引所 プライム市場・福岡証券取引所 証券コード：8354
設	立	2007年4月2日
代	表 者	取締役社長 五島 久
従	業 員	7,830人（2022.3末）
時	価 総 額	4,854億円※（日経225・JPX日経400採用）

※2022/10/3終値



経済産業省発表
「DX銘柄2022」
に銀行で唯一選出！



助走・加速・飛躍的成長ステージ

新たな進化のステージ

 福岡銀行

創業：明治10年（1877年）

 熊本銀行

創業：昭和4年（1929年）

 親和銀行

創業：明治12年（1879年）

 十八銀行

創業：明治10年（1877年）

 みんなの銀行

サービスイン：2021年

2007.4

FFG設立

2007.10

親和銀行経営統合

2016.4

iBank事業スタート

2019.4

十八銀行経営統合

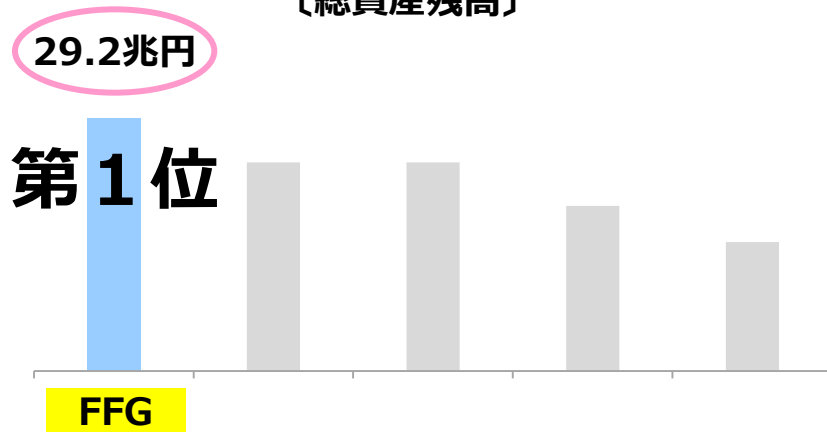
2020.10

十八親和銀行誕生

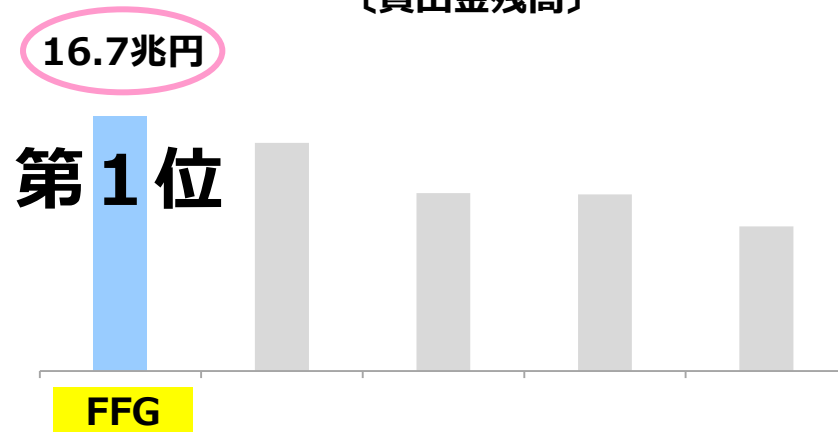
2021.5

みんなの銀行サービス提供開始

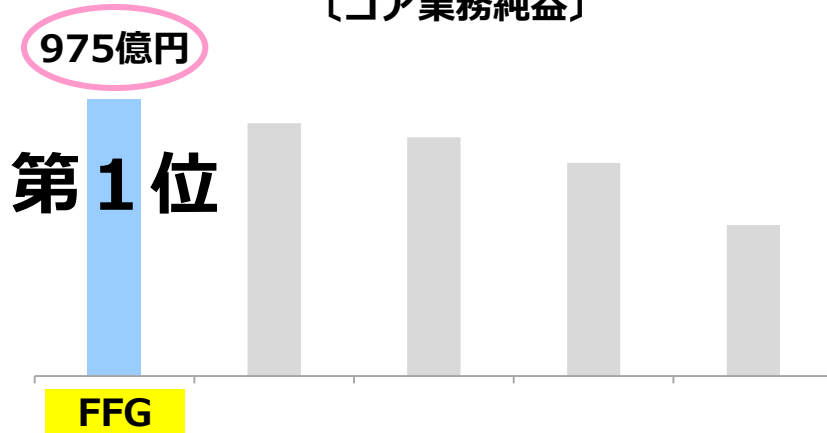
〔総資産残高〕



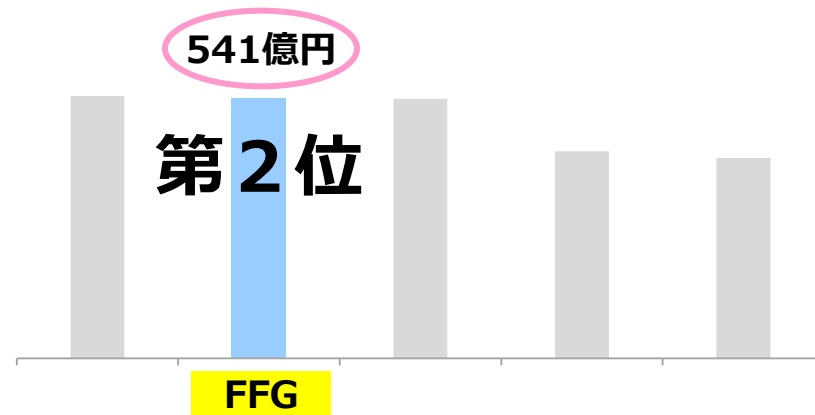
〔貸出金残高〕



〔コア業務純益〕



〔連結当期純利益〕



〔メインバンク先数〕

順位	金融機関名	社数	全国シェア
1	三菱UFJ	9.7万社	6.6%
2	三井住友	7.7万社	5.3%
3	みずほ	6.2万社	4.3%
4	りそな	3.0万社	2.0%
5	北洋	2.4万社	1.6%
6	福岡	2.2万社	1.5%
参考	FFG 3行	4.0万社	2.8%

〔都道府県別シェア〕

福岡県	1 位	福岡銀行	35.3%
熊本県	(2 位)	熊本銀行	—
長崎県	1 位	十八親和銀行	84.3%

- **福岡銀行 全国 6 位
(福岡県ではトップシェア)**
- **グループ 3 行合算では
全国 4 位の水準**

出所：株式会社帝国データバンク

「全国メインバンク動向調査（2021年）」

戦略系子会社

FFG証券

証券業務

iBankマーケティング

銀行代理業

FFGリース

リース業務

FFGビジネス
コンサルティング

ビジネスマッチング

サステナブルスケール

SDGs

FFG成長投資

投資業務

FFGサクセション

M&Aアドバイザー

FFGベンチャー
ビジネスパートナーズ

投融資業務

機能系子会社

ふくぎん保証

ローン保証業務

FFGカード

クレジットカード

ゼロバンク・
デザインファクトリー

システム研究開発

他10社

保険・債権回収ほか

FFGが目指す九州の未来 (持続可能な社会の実現)



福岡

天神 ビッグバン

- ✓ 福岡市中心部の再開発プロジェクト
- ✓ 高さ制限緩和で50棟以上の建替えが進行
- ✓ 経済波及効果は年間8,500億円

熊本

TSMC

- ✓ 台湾の半導体メーカー TSMC の日本進出
- ✓ 投資規模は約 1 兆円、従業員数は1,700名
- ✓ 建設地（菊陽町）の基準地価が31%上昇

長崎

西九州新幹線

- ✓ 2022年9月開業
- ✓ 長崎駅周辺では100年に1度の大規模開発
- ✓ マリオットホテル・長崎スタジアムシティ

2.FFGの業績・株主還元

〔配当目安テーブル※〕

連結当期純利益	1株あたり 年間配当金目安	
	旧	新
650億円以上～	明記なし	125円～
625億円以上～	115円～	120円～
600億円以上～		115円～
575億円以上～	105円～	110円～
550億円以上～		105円～
525億円以上～	95円～	100円～
500億円以上～		95円～

✓ 1株あたり配当金年間
105円〔2022年度計画〕

✓ 配当性向**35%**程度

✓ 機動的な**自己株取得**

※事業展開やリスク環境等により変更することがあります

FFG株 予想 配当利回り	東証プライム 株式 平均利回り	日本国債 10年もの 利回り
4.1% (※1)	2.3% (※2)	0.28% (※3)

✓ 高水準の配当利回り
(日本国債の約15倍)

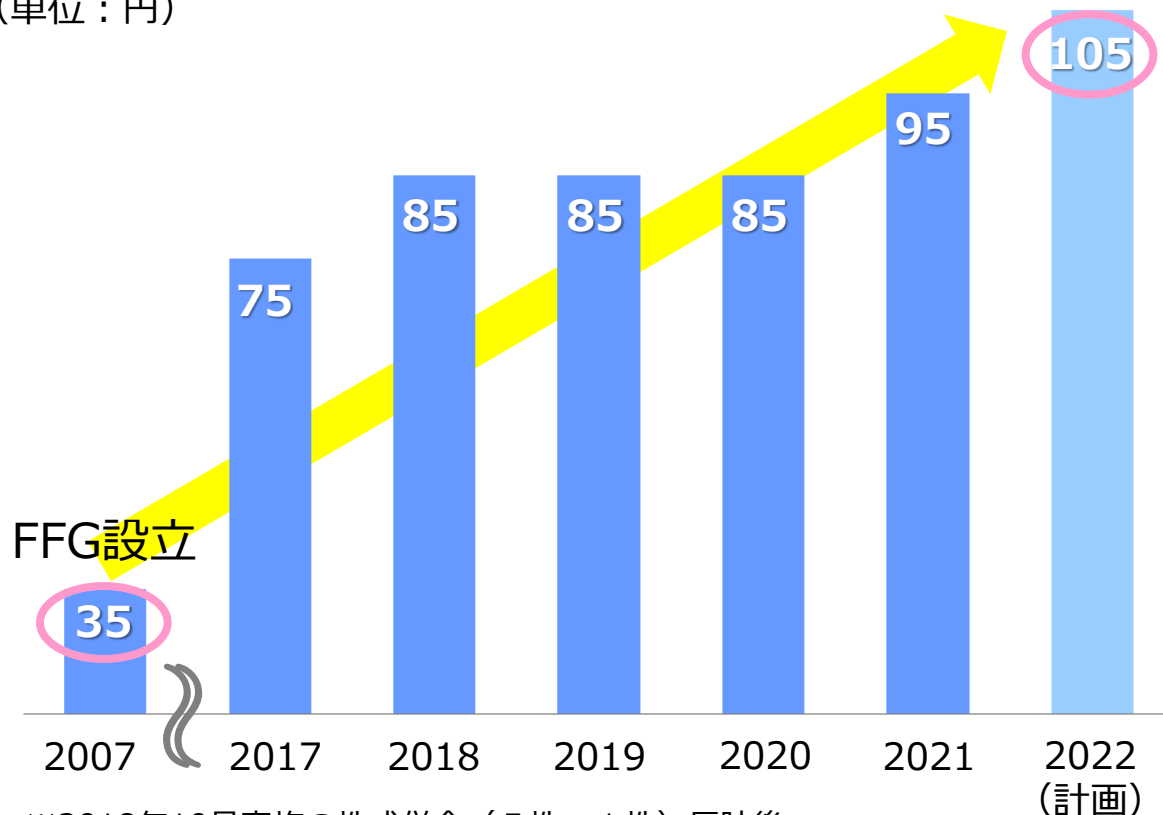
(※1) 2022年10月3日終値2,540円、2022年月期年間配当計画105円を基に算出
1株あたり年間配当105円は2022年5月13日公表時点の予想額

(※2) 日本取引所グループ「株式平均利回り（2022年8月 プライム市場加重平均利回り）」

(※3) 財務省「国債金利情報（2022年9月28日）」

〔一株あたり年間配当金の推移〕

(単位：円)

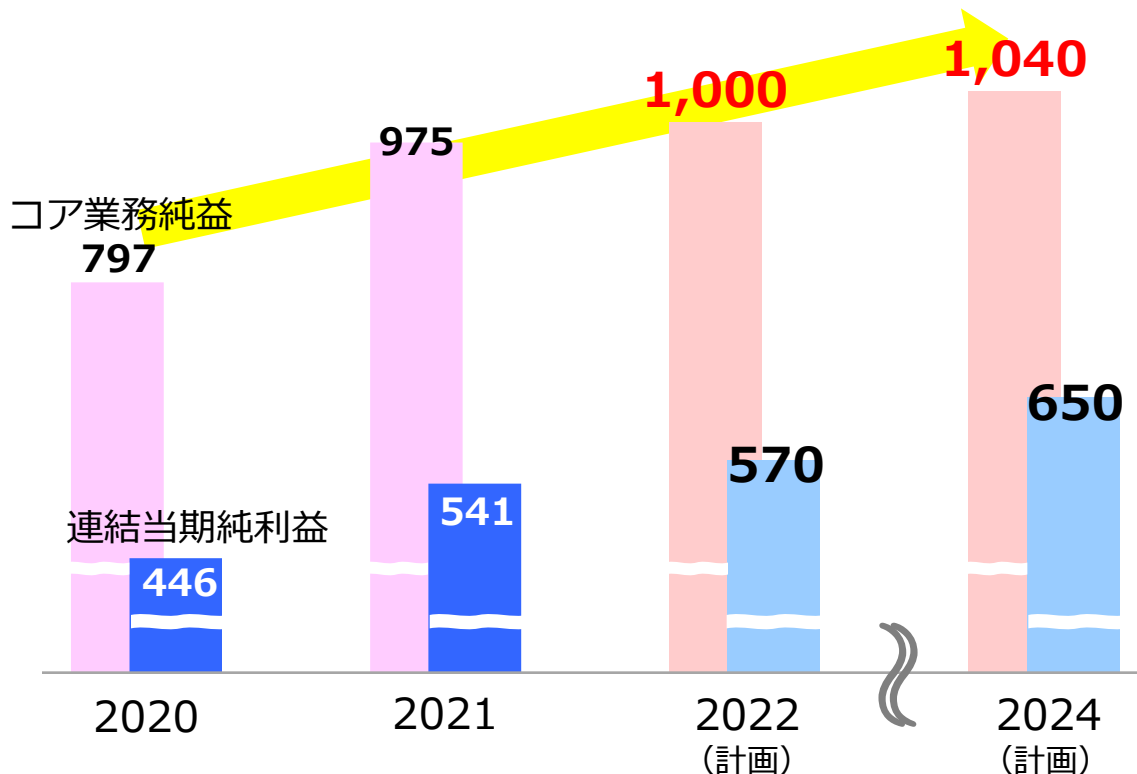


※2018年10月実施の株式併合（5株→1株）反映後

- ✓ FFG設立以来
一度も減配なし
- ✓ 安定的な配当実績
- ✓ 2022年度増配予定

第6次中期経営計画

第7次中期経営計画



【参考】2022年度 第1四半期進捗

コア業務純益 (3行単体合算)

進捗率 29% 286億円

連結経常利益

進捗率 29% 243億円

親会社株主に帰属する
四半期純利益

進捗率 30% 170億円

優待メニュー

※コースの詳細は弊社ホームページをご覧ください。

定期預金 金利上乘せコース

預金金利上乘せ

【円定期】+0.3%
【外貨定期】+1.0%

外貨両替コース

両替手数料割引

▲50%（米ドルのみ）

キャッシュレス 決済コース

myCoinプレゼント

ご利用金額の10%相当

myCoin プレゼントコース

myCoinプレゼント

Wallet+登録で1千円相当

投資信託コース

購入手数料
キャッシュバック

年金コース

myCoinプレゼント

年金受取口座指定で
2千円相当

住宅ローン 金利優遇コース

融資金利優遇

【固定金利型】▲0.1%

FFG証券コース

購入手数料
キャッシュバック

3.FFGの成長戦略

第6次中期経営計画（取組と効果）

● 業務改革

1,500名分の業務量削減

● 新投信ビジネス

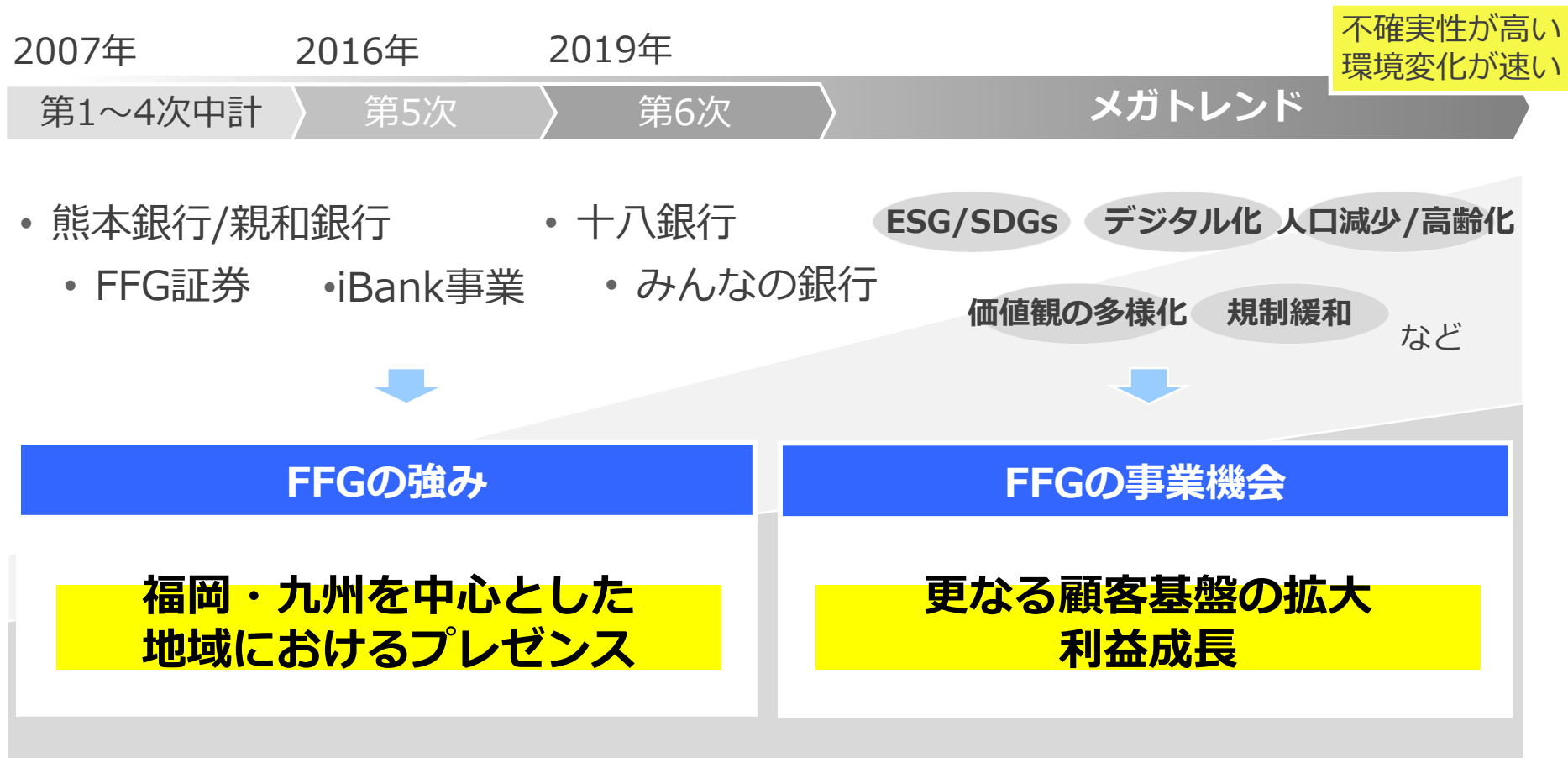
投信パレット残高1,800億円
積立投信契約50億円/月

● 十八親和銀行合併

シナジー効果95億円/年

● みんなの銀行

開設口座数33万口座



グループ経営理念

人々の最良な選択を後押しする金融グループ

ブランドスローガン コアバリュー

あなたのいちばんに。
いちばん身近な、いちばん頼れる、いちばん先に行く

サステナビリティ方針

「地域経済発展への貢献」と「FFG企業価値の向上」
の好循環サイクルを創出し、
持続可能な地域社会の実現に貢献

長期ビジョン2030

ファイナンスとコンサルティングを通じて
全てのステークホルダーの成長に貢献する
ザ・ベストリージョナルバンク

計画名称	第7次中期経営計画 ～カタチは変わる。想いは変わらない。～
計画期間	2022年4月～2025年3月
第7次中計の 基本戦略	<u>第6次中計のプロジェクト効果具現化</u>を通じた 既存ビジネスの利益成長を基盤に、 新たな<u>成長投資効果（重点取組）の早期実現</u>を図っていく3年間
重点取組	I 業務改革 2nd II 営業改革 III 戦略系子会社の強化 IV 新事業への挑戦 DX

目標経営指標

項 目		2024年度	2021年度比
収益性	連結当期純利益	650億円	+109億円
	R O E	6%程度	+0.5%程度
健全性	自己資本比率	10%半ば	横ばい程度
効率性	連結O H R	60%程度	▲5.0%程度

目指す姿

- 取引チャネルの中核は「デジタルチャネル」と位置付け
“現物以外の取引は原則全てデジタルチャネルで取引可能”に

施策の概要と効果



デジタルチャネル
の拡充

個人バンキングアプリ、法人ポータルなどの
デジタルチャネルを開発、導入

事務改革

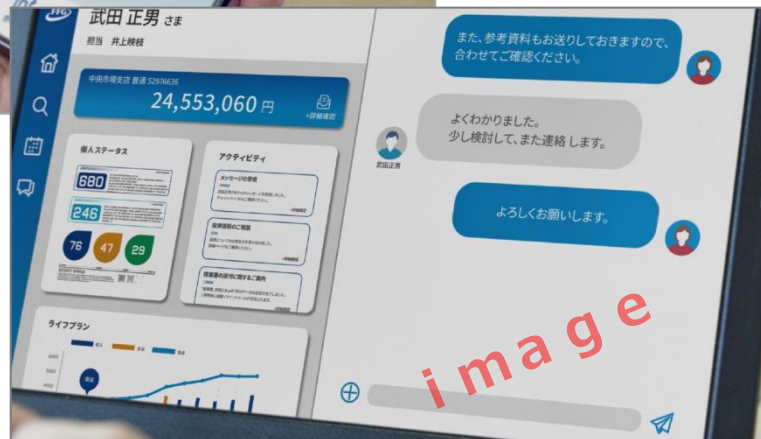
現物取引など当面デジタルチャネルに
移行できない取引は、業務集約などにより効率化

□ 効果（業務量削減）

2024年度：店頭業務量▲50%（人員換算▲250名程度）



個人バンキングアプリ（イメージ）



基本機能

残高・入出金明細

口座一覧

金融商品

投信・保険

ローン

決済・諸届

振込・振替

新規口座開設

コミュニケーション

Push通知・お知らせ

チャット

外部連携

店頭タブレット

外部企業

FY24 デジタル顧客数目標：150万人

法人ポータル（イメージ）



デザイン/ビジュアルの方向性



ソリューション
機能

経営診断

ソリューション提供

オンライン銀行手続
機能

預金

内為・外為

融資

コミュニケーション
機能

チャット

Web面談

ファイル授受

社長向け情報提供

FY24 ユーザー数目標：25千先（福岡銀行）

個人



- ✓ 開発アプリ「Wallet+」は200万ダウンロード、全国12金融機関と連携

法人

NEW



- ✓ 長崎で展開してきたリース事業を福岡・熊本へ拡大
- ✓ 東京センチュリーと資本業務提携



投資

(助言含む)

NEW



- ✓ M&Aアドバイザー専門子会社
- ✓ 中～大型案件のFA機能強化
- ✓ HLサクセッションと業務提携



FFGベンチャービジネスパートナーズ

- ✓ 投資先90先、投資残高76億円（22年3月末）
- ✓ 投資規模拡大し、地域イノベーション創出



- SDGs支援子会社サステナブルスケール設立（2021/4）
- 「Sustainable Scale Index」をリリース（2021/11）



Sustainable Scale Indexの活用ステップ

評価項目への回答を通じたSDGs取組みの理解
事業の棚卸しによる自社の状況把握

スコア・評価結果による銀行との対話

優先課題の特定・対応策検討と実践

目標設定・経営計画への導入

サステナビリティ経営の実現

FFGの伴走支援

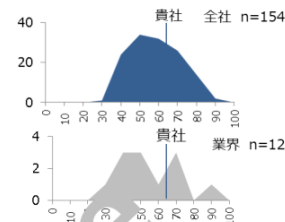
事業者のSDGs/ESGの取組みを“可視化”

SDGs・ESGスコアリング評価 ESGスコア

ESGスコア

60.05

全社中央値 50.06
業界中央値 47.80
FFG Ranking 45位/154位
うち同業種 4位/12位

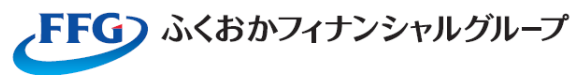


カテゴリー別スコア

排出量	17.31
資源利用	11.37
革新性	5.77
E(環境)	34.45
地域社会	3.62
製品責任	2.22
人権	0.42
従業員	4.74
S(社会)	18.00
経営陣	2.51
株主	4.77
CSR戦略	0.32
G(企業統治)	7.60
ESGスコア	60.05



重点取組Ⅳ 新事業への挑戦_みんなの銀行概要



組織

福岡銀行

熊本銀行

十八親和銀行

III みんなの銀行



全国

(地理的制約を受けない)

デジタルネイティブ世代

(当初は個人がメイン)

スマホ専業

(来店不要・24時間/365日)

エリア

九州がメイン

ターゲット

全層の顧客
(法人・個人)

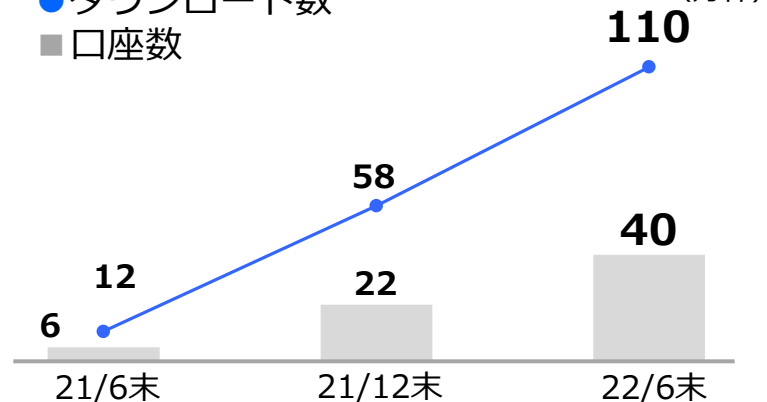
チャンネル

全チャンネル

●ダウンロード数

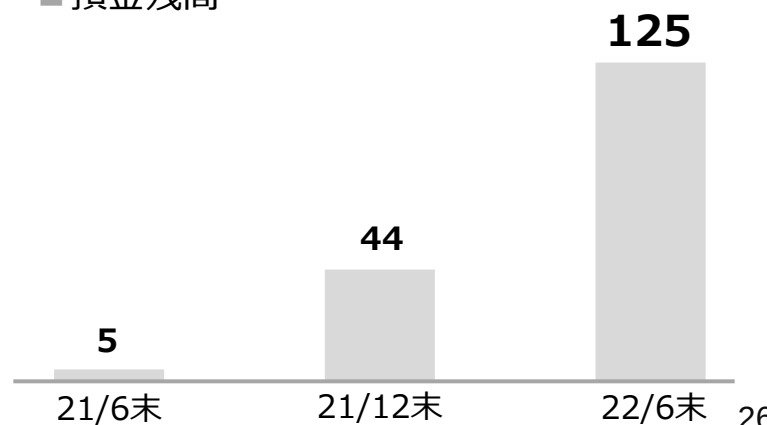
(万件)

■口座数



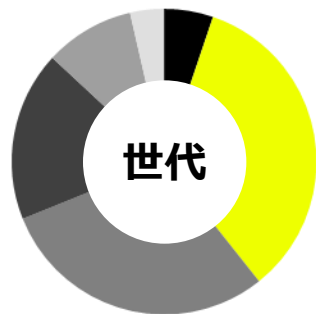
■預金残高

(億円)



みんなの銀行 ユーザー属性

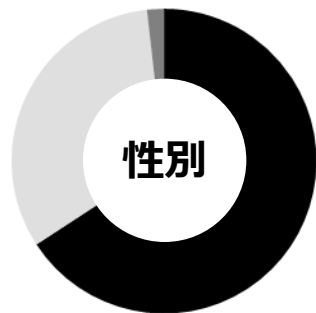
ユーザー（年代・性別）



デジタルネイティブ世代

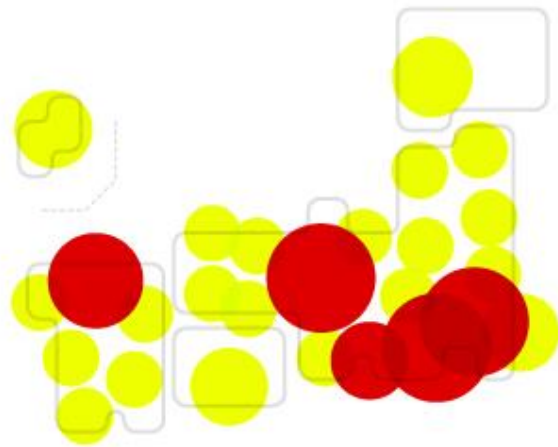
■ 10代	(7%)
■ 20代	(37%)
■ 30代	(26%)
■ 40代	(16%)
■ 50代	(9%)
■ 60代～	(4%)

7割



■ 男性	(66%)
■ 女性	(32%)

ユーザーのエリア分布



ユーザーが多い
都道府県
(県別割合)

1位	東京	(13%)
2位	大阪	(9%)
3位	神奈川	(7%)
4位	福岡	(7%)
5位	愛知	(6%)

Wallet

あたらしい毎日をシンプルに

みんなの銀行では、普通預金を「ウォレット」と呼んでいます。
口座と財布を一体化させ、「使っていいお金」だけをこの中に入れておけば、毎日の支払もスマートフォンひとつで



みんなの銀行 預金金利見直し

対象ユーザー 項目	すべてのユーザーが対象	プレミアムユーザー*が対象
	貯蓄預金の 基準金利	貯蓄預金の 金利上乘せ
現在	0.030%	上乘せなし
変更後	0.100 %	+ 0.200 %
	出来上がり金利 0.100 %	出来上がり金利 0.300 % 国内最高水準

*プレミアムとは

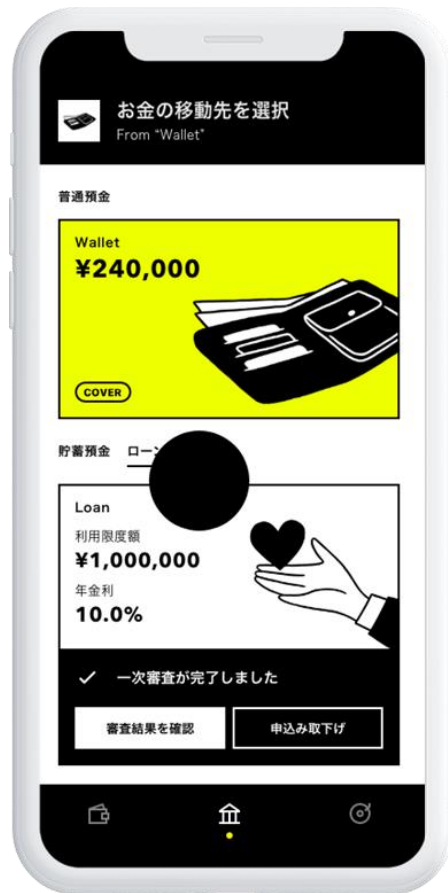


- 月額600円のサブスクリプションサービス
- 振込、ATMの手数料がお得に

Loan

あなたの叶えたい夢や目標を応援する

少ない入力項目で、お申込みからご利用まですべてアプリでOK。
お客さま一人ひとりに合った金利とご利用限度額を提示します。



みんなの銀行 ローン



これまでの一般的な金融機関

入力情報

入力項目数 約 30 項目

借入条件

商品（枠×金利）約 9 パターン

申込導線

デジタル完結しない

みんなの銀行

入力情報 フリクションレス

年収情報のみ 1 項目

借入条件 ハイパーパーソナライズ

ユーザーの属性に連動 130 パターン

申込導線 フリクションレス

すべてアプリ内で完結

本日のポイント

1. FFGの**概要** (歴史と強み)

- ✓ 業界トップクラスの収益性
- ✓ 強固な営業基盤

2. FFGの**業績・株主還元**

- ✓ 安定的な配当実績
- ✓ 高水準の配当利回り

3. FFGの**成長戦略** (中期経営計画)

- ✓ 先進的な取組み (DX)
- ✓ 2024年度に向けた利益成長

【照会先】

株式会社 ふくおかフィナンシャルグループ 経営企画部 広報グループ

- TEL : 092 - 723 - 2255
- E-mail : ffg-ir@fukuoka-fg.com
- H P : <https://www.fukuoka-fg.com>

- 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。
- 本資料に記載された事項の全部または一部は予告なく修正または変更されることがあります。
- 本資料に記述されている将来の業績予想等につきましては、経営環境の変化等に伴い、予想あるいは目標対比 変化し得ることにご留意ください。
- なお、本資料の全部又は一部を当社の承諾なしに転写・複製し、又は第三者に伝達することはできませんので ご注意ください。